

# DIVER'S



—学校図書館で本と出会い、未知なる世界に飛び込もう!—

## 読書活動推進事業のご紹介



### ◇オリエンテーションの実施◇

中学校では1年生を対象に、学校図書館の利用方法や本を使った調べ方について説明するオリエンテーションを行いました。



### ◇図書館だよりの発行◇

教職員向けと生徒向けの2種類の図書館だよりを発行しました。

教職員向けでは、学校司書ができる支援内容や教科別の図書館活用例を示し、図書館の便利な情報を発信しています。生徒向けでは、季節行事に関する本の紹介のほか、都立高校の入試問題に採択された物語を取り上げるなど、生徒に関心の高い内容を掲載しました。



### ◇図書館整備◇

蔵書の増加に伴い配架の見直しをし、分類ごとに本を並べ替える作業を行いました。また、表示を増やすことで、本が探しやすくなりました。



### ◇定期巡回貸出の活用◇

区立図書館から、おすすめの本約50冊が学校に届きました。各校、学校図書館にコーナーを設けています。学校の利用者カードで借りて、自宅でじっくり読むこともできます。



## DIVER'S LOGBOOK

—各中学校図書館の様子を紹介します



# 晴海西中学校

開校2年目、晴海西中学校の学校図書館について、  
学校司書がご紹介します！



**晴**海西中学校の図書館は、とても開放的な図書館です。晴海西小学校との共用施設ですので、施設面、蔵書構成などにおいて、様々な工夫や特色があります。例えば、絵本コーナーは小学校側入り口奥に配置され、扉を閉めることもできますので、読み聞かせの声などが調べ物や授業で利用している児童・生徒に聞こえにくくなっています。また、図書館内の本の並びは小・中学校の区別なく、図書の分類に従って配架されています。これは、どの本も自由に手に取り、本を通じて各自の世界を広げていってほしい、ここからたくさん“すき”をみつけられるように というコンセプトをもとに作られているからです。

5階の学習室では、しばしば中学校の授業が行われます。図書とタブレットを使いこなし、たくさんの情報を探りながら学習を進めている様子がうかがえます。

**月**火水金曜日の昼休みは、中学生だけが使える特別な時間です。思い思いの本を読んだり、本のタイトルを見ながら棚の間を散歩し、気になる本を見つけたり、友達との語りを楽しんだり、昼休み終了時間までたくさんの生徒で賑わい、名残惜しそうに教室に戻っていきます。

これからもっとこの素晴らしい施設を、楽しく・賢く・有意義に利用してもらうため、資料提供や環境整備を通してよりよい図書館づくりを行っていきます。



**二** 十世紀を代表するドイツの作家ミヒャエル・エンデ『はてしない物語』を紹介します。私自身この本は1982年以降、何度も読み返している本です。まず、この本で魅了されるのは、本の装丁のすばらしさです。エンデ自身が魔法の書としてデザインしています。日本語版・岩波書店発行のハードケースを外すと書籍本体は、あかがね色の布張り、中央には「アウリン」の文様があしらわれています。二匹の蛇が互いの尾を咬んで楕円形になっている様子は、この物語の入り口として、はてしなく繰り返される物語であるということを暗示しています。表紙をめくると本文は、二色刷りで、現実世界（あかがね色）とファンタジーエンの世界（緑色）に刷り分けられています。

大人になると、想像力が弱くなってきて、ファンタジーエンの世界と現実世界の行き来が困難になり、下手をするとならばファンタジーエンの世界に入らなくなることもあります。私は、時々読み返しながら、自分の想像力のバロメーターになっています。

エンデの作品には、他に『ジムボタン』『シリーズや『モモ』などの作品があります。『モモ』の挿絵も、エンデ自身が描いたもので想像力を大いに膨らませてくれます。また、原書刊行50周年記念として、シモーナ・チェッカレリ（イラスト）松永美穂（翻訳）で、絵本が出版（光文社）されています。モモの特異な点が良く描かれています。是非、この機会にエンデの作品に触れてみてください。

## — ようこそ、ファンタジーエンの世界へ —

## PRINCIPAL'S COLUMN RELAY

校長先生コラムリレー

日本橋中学校長  
平野 雅仁 先生



書名 | 「はてしない物語」  
著者 | ミヒャエル・エンデ  
訳者 | 上田真而子、佐藤真理子  
装画 | ロスヴィータ・クヴァートフリーク  
出版社 | 岩波書店

主人公バスタアンが本の中で手にしているものと、現実にも今、読み手である自分が手にしているものが全く同じもので、バスタアンと読み手である自分とがシンクロして、物語の世界に引き込まれていきます。パラレルワールドの世界が展開している中で、バスタアンと一緒にファンタジーエンの世界を救う旅に出ている感覚になります。果たして、バスタアンは危機を乗り越えて、ファンタジーエンの世界を救い、現実の世界に帰ることができるのでしょうか？という没入感が、内容の魅力になっています。

【お問い合わせ先】

中央区教育センター内学校図書館支援センター  
〒104-0044 東京都中央区明石町 12-1  
TEL.03-3545-9201

